



視覚的に効果的な「黄色封筒」を採用！「重要」「至急開封」を記載し、緊急性を明確化 空家等の適正管理の案内専用封筒を使用開始(9/1～)

龍ヶ崎市では、令和7年9月1日から市内の管理不全な空家等の所有者へ通知を送付する際に、「黄色封筒」を活用した新たな取り組みを開始します。

この取り組みは複数回空家等の適正管理を依頼する通知を送付しても改善が見られない事例に対し、通知の開封率を高め、内容の緊急性・重要性を所有者により強く伝えることを目的としています。

これまでは市が普段の案内で使用している封筒を用いていましたが、通知の緊急性や重要性が所有者に伝わりにくく、開封がされずに改善に至らない事例も見られました。

全国的に空家問題が深刻化する中、本市にも「管理されずに放置された空家に困っている」との相談が多数寄せられています。黄色封筒導入により、1件でも多くの所有者等に通知内容を伝え、危険な空家の減少に繋げることを目指します。

導入のポイント

- ・通知の開封率を高め、危険空家の減少に期待
- ・対象は複数回通知しても反応がない所有者等
- ・年間で20～30件程度を想定

封筒デザイン・制作のポイント

- ・視認性が高く、注意喚起の色として知られる「黄色」を使用
- ・「重要」「至急開封」を記載し、緊急性を明確化



▲封筒デザイン

■使用開始日	令和7年9月1日(月)
■対象	<ul style="list-style-type: none"> ・複数回にわたる通知送付に対し、改善が見られない空家等の所有者 ・緊急性の高い空家等の所有者 ・特定空家等/管理不全空家等/その他危険と思われる空家等 ・年20～30件想定

担当課	龍ヶ崎市 総合政策部 まちの魅力創造課 空家対策室 担当者: 巽・山西(たつみ・やまにし) 連絡先: 0297-64-2751(直通)
-----	--